

H30 年度自己評価公表シート

第一・第二さくら幼稚園

1、園の教育目標

さくら幼稚園は学校教育法による幼稚園として幼児教育をしっかり貫いていく。

大切なことは、教師のすぐれた資質と日々の研究意欲と情熱であり

それが、特色あるさくら幼稚園の教育方針を育てている。

本園ではめざす幼児像として以下の項目を掲げる。

- ・何ごとにも一生懸命取り組む子に育てたい。
- ・もの事に良し悪しがあることを少しずつ気づかせてあげたい。
- ・教師の話や人の話をしっかり聞く子になってほしい。
- “はい” “ごめんなさい” “ありがとうございます”が素直にいえる子供になってほしい。
- ・大自然や友だちとのかかわりの中に、驚きや感動がたくさんあり、こんな体験を1つでも多くしてほしい。

2、本年度、重点的に取り組む具体的な目標や計画

H21 年 12 月から教員個々のチェックシートによる自己評価を開始。H22 年 3 月に学校関係者評価委員による学校評価を実施後、自己評価項目一覧アンケートの適用を定期的に行い、結果を理事会に報告することが定着してきた。本年度もアンケートの内容が当園の教育方針により適した内容となるように見直しを継続する。H29 年 8 月に本園の HP をリニューアル、子ども達の園での様子や、子育て支援活動(未就園児対象)の予定等情報提供に努める。

3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
自己評価項目一覧アンケート	H25 年度 第一、第二とも目標の 95%をクリア。 H26 年度 第一、第二とも目標の 95%をクリア。 H27 年度 第一 94.8%、第二 93.2% H28 年度 第一 97.9%、第二 92.7% H29 年度 第一 95.7%、第二 96.1%
HP を活用し情報提供に努める	子ども達の写真を HP のブログに載せ、園での普段の様子、集団行動の中での子ども達の様子をご家族の方にも見て頂く。子育て支援活動の日程を事前にお知らせし、多くの方に参加頂けるよう取り組んだ。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

自己評価項目一覧アンケートは当初アンケート内容が当学園の教員に適用することが難しいものもあり、自己評価結果 100%がベストとする評価で 60%台であった。アンケート内容をみなおすことにより評価結果が H22 年度～H28 年度は 90%台となった。H29 年度も 95%を達成した。今後とも 95%以上となることを総合的な目標値とする。

保護者の方から、先生やお友達と取り組む姿(真剣な表情やとても楽しそうな表情)を見ることができ、家族での会話も増えたとお話を頂けるようになりました。子育て支援活動では、親子の触れ合いを大切にし、異年齢との

資料①

交流、子育て中の不安や悩みを相談できる場となるようにし、多くの方に参加して頂きました。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
情報公開の方法	園たよりや参観日などを通して保護者への周知徹底に取り組み、さらに一般の方が利用しやすいホームページ等の活用を継続していく。
教育目標と連鎖した評価項目を作成・計画・実施・反省・対応(PDCA)のサイクルを確立する。	全私幼稚園教育研究機構提供の自己評価項目一覧(教職員編)を参考として当園に適するように見直しを継続していく。

6、学校関係者評価委員会の意見

教員個々によるチェックシートの運用を今後も継続すること。

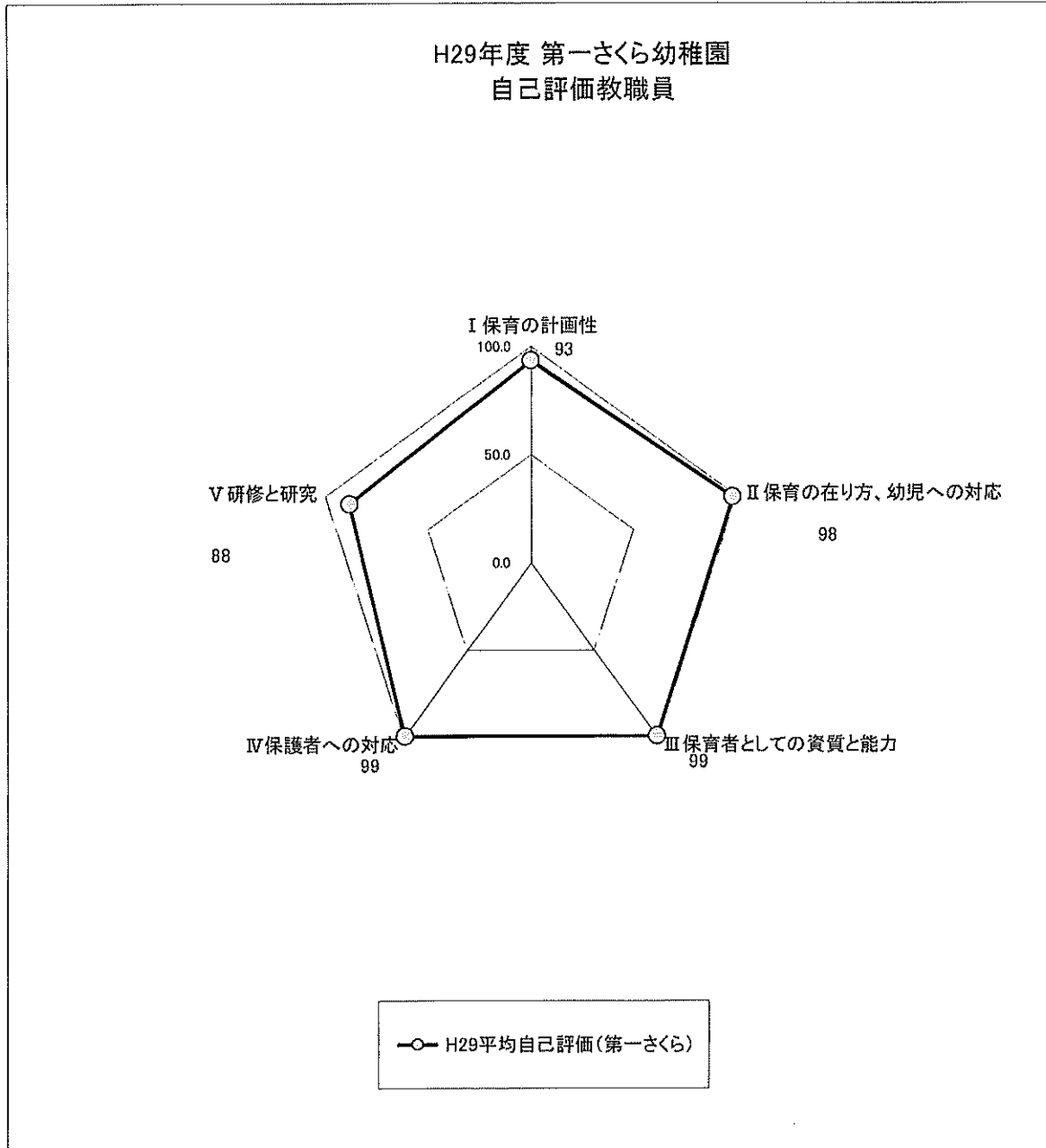
7、財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。

総合

- I 保育の計画性
- II 保育の在り方、幼児への対応
- III 保育者としての資質と能力
- IV 保護者への対応
- V 研修と研究

	H29平均自己評価(第一さくら)	H28平均自己評価(第一さくら)
I 保育の計画性	93.5	98.2
II 保育の在り方、幼児への対応	98.2	100.0
III 保育者としての資質と能力	99.0	97.8
IV 保護者への対応	99.1	100.0
V 研修と研究	88.5	93.6
	95.7	97.9

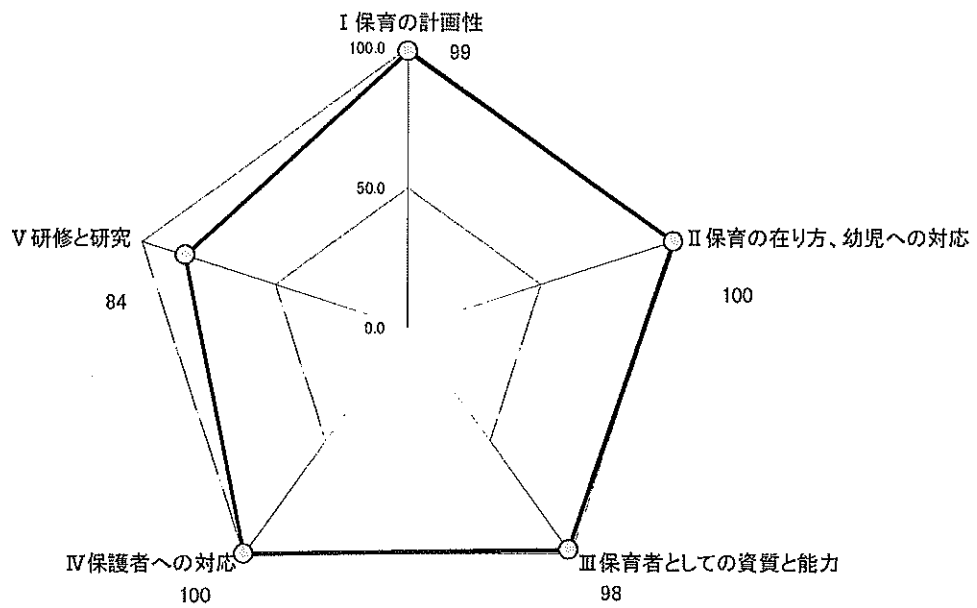


総合

- I 保育の計画性
- II 保育の在り方、幼児への対応
- III 保育者としての資質と能力
- IV 保護者への対応
- V 研修と研究

	H29平均自己評価(第二さくら)	H28平均自己評価(第二さくら)
I 保育の計画性	98.8	94.0
II 保育の在り方、幼児への対応	99.8	99.1
III 保育者としての資質と能力	98.2	93.9
IV 保護者への対応	100.0	98.7
V 研修と研究	83.9	78.1
	96.1	92.8

H29年度 第二さくら幼稚園
自己評価教職員



○—H29平均自己評価(第二さくら)